

例会日：毎週金曜日
例会場：碧海信用金庫本店3F
安城市御幸本町15-1

TEL：0566-75-8866
FAX：0566-74-5678
Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
HP：http://www.anjo-rc.org

第2831回例会

2015年7月17日(金) 12:30～13:30

司会者：中村 浩一君

ソング：「それでこそロータリー」

卓上花：リンドウ・サンシャインブルー



2015-2016年度RIテーマ：

「世界へのプレゼントになろう」

安城ロータリークラブ会長方針：

「原点に帰ろう

～BACK TO THE STARTING TO POINT～」

- 会長：神谷 明文
- 幹事：寺田 孝司
- クラブ会報：奥嶋正衛・恒川憲一・小野田真代
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

神谷 明文会長

1. 時事問題

安保法制の議論が報道されています。

違憲論者からは、司法判断をせよと主張されていますが、国の安全保障という国民の安全＝命に関わる問題を選挙の洗礼をうけていない、言い換えれば民主的基礎の薄い司法部(裁判官)が行うのはやはり問題ありと思われまふ。最高裁の言うように、政治部門(国会、政府)に委ねるべき問題と思ひます。

2. 職業「奉仕」の特殊性

クラブ奉仕：クラブサービス クラブの例会、委員会活動
社会奉仕：コミュニティーサービス 地域で困っている人を助ける
国際奉仕：インターナショナルサービス 国際親善、国際理解への手助け
青少年奉仕：ユースサービス 青少年の健全育成の手助け

職業奉仕(ボケイショナルサービス)とは何か。社会奉仕とどう違うか分かりにくい問題です。

サービスの意味が、職業奉仕だけ少し異なると言われてひます。

それは、「職業上の倫理を高める行動あるいは職業上の道徳的水準をあげるための行動」のことを指してひます。分かりやすく言うひ、4つのテストの仕事における実現と青山前年度職業奉仕委員長が言ひてひましたが、そのとおひだと思ひます。

3. 都々逸の世界の紹介 ～日本人を支配する七七七五のリズム～

【発祥について】

名古屋の熱田で生まれた神戸節(ごうどぶし)が関東に流れたものを関東では名古屋節といったひで、音律数も7775であることから、この神戸節を都々逸の起源・原形と考えるむきもあります。名古屋市熱田区の伝馬町には「都々逸発祥の地」碑があります。

他に民謡が起源とする有力説もあります。ソーラン節、花笠音頭、佐渡おけさ、草津節など、はやし言葉や合ひの手を除くと全て七七七五のリズムです。

【流行について】

江戸時代に、都々坊扇歌(1804年生 文化元年)が当時上方を中心に流行ってひた「よしこの節」を元ひ、「名古屋節」の合の手「どどいつどどいつ」(もしくは「どどいつどいどい」)を取入れたという説が有力です。

都々逸が広まったのは、扇歌自身が優れた演じ手であったひだけでなく、その節回しが比較的簡単であったひが大きい。扇歌の時代の江戸の人々は生来の唄好きであったひため、誰でも歌える都々逸が江戸庶民に受け入れられ、いわば大衆娯楽として広まった。落語にも、町内の寄り合ひで「都々逸を一回りやったところだ」という言葉がみうけられます。

昭和の時代になつて、歌謡曲が流行したが、驚くべきことに、多くのヒット曲が、七七七五の歌詞で作られてひる。逆にいえば、七七七五でないひ売れないから、作詞家がそれを心得てひたということになりましようか。

例(「リンゴの歌」昭和21年。並木路子)

赤いりんごに くちびるよせて 黙つてみている 青い空
りんごはなんにも 言わないけれど りんごの気持ちは よく分かる

(「星の流れに」昭和22年。菊池章子)

星の流れに 身を占って どこをねぐらの 今日のやど

(「異国の丘」昭和23年。竹山逸郎)

今日も暮れゆく 異国の丘に 友よ辛かる せつなかる
我慢だ待ってろ 嵐が過ぎりゃ 帰る日も来る 春も来る

(「お富さん」昭和29年。春日八郎)

粹な黒堀 見越しの松に 仇な姿の 洗い髪
死んだ筈だよ お富さん
生きていたとは お釈迦さまでも 知らぬ仏の お富さん

(「高校三年生」昭和38年。舟木一夫)

赤い夕日が 校舎を染めて 楡の木陰に 弾む声

(「アンコ椿は恋の花」昭和39年。都はるみ)

三日遅れの 便りに乗せて 船は行く行く 波浮港

(「柔」昭和40年。美空ひばり)

勝と思うな 思えば負けよ 負けてもともと この胸の
奥に生きてる 柔の夢が 一生一度を 待っている

(「兄弟仁義」昭和40年。北島三郎)

親の血を引く 兄弟よりも かたい契りの 義兄弟
こんな小さな 盃だけど 男いのちを かけて飲む

(「いっぽんどっこの唄」昭和41年。水前寺清子)

勝った負けたと 騒ぐじゃないぜ あとの態度が 大事だよ

(「花街の母」昭和48年。昭和54年再発売。金田たつえ)

人に聞かれりゃ お前のことを 歳の離れた 妹と
作り笑顔で 答えるわたし こんな苦勞に キリつけて
(よさこい節)土佐の高知の はりま屋橋で 坊さんかんざし 買うを見た

(「兄弟船」昭和58年。鳥羽一郎)

波の谷間に 命の花が 二つ並んで 咲いている

では、ロータリーソングは如何に？

「手にてつないで」は七五調である。四つのテストは、言葉自体は七五調ではないが、歌い方においては七七七五の調子で歌っている。ロータリーもしらないうちに七七七五のリズムに支配されているといえよう。

真実かどうか 8(7) しんじつかどうか
みんなに公平か 9(7) みんなにこうへいか
好意と友情を 8(7) こういとゆうじょうを
深めるか 5
みんなのために 7
なるかどうか 6(5) なるかどうか

■ 幹事報告

寺田 孝司幹事

1. 前年度、皆出席者の発表及び表彰を行います。
2. 今年度の会員名簿が出来ました。
3. 例会終了後会議室にてクラブアッセンブリーを行います。
4. 7/31(金)は7/30(木)に例会変更いたします。当日は100%例会です。
5. 観劇同好会より 10/25錦秋名古屋顔見世 日本特殊陶業市民会館 11:00～ ご参加ください。
6. ランチ同好会より 7/27 かも川 12:30 ご参加ください。

■ 出席報告

大坪 久乃さん

■ ニコボックス報告

山口 佳久君

会員	60名
出席義務者	46名
出席	55名
欠席	5名
出席免除者の出席	13名
出席率	93.22%
修正出席率	7月3日 第2829例会 96.66%



【7月のクラブ内例会・委員会予定】

24日 七夕例会

七夕親善大使 市川沙季(いちかわさき)様・岩月美緒(いわつきみお)様・野田万里伊(のだまりい)様
協賛会役員 白谷隆子(しらやたかこ)様・山本和裕(やまもとかずひろ)様
事務局 杉山正真(すぎやまただちか)様・稲垣創一(いながきそういち)様

31日→30日(木) 例会変更いたします。

卓話担当 神谷研君

卓話者 吉田光範(よしだみつのみ)様 (株)ヨシダサッカースクール代表取締役 サッカー元日本代表
テーマ「サッカーを通じての地域貢献」

《7月の行事予定・地区会議》

17(金) 会員増強セミナー 15:00～ 名古屋国際センター 別棟ホール

18(土) 第1回IA委員会 愛知青年の家

20(祝・月) IAC年次大会 10:00～ 国際会議場

22(水) 第1回ロータリー財団監査委員会14:00～ ガバナー事務所分室

23-31 第28回IAC海外派遣研修 オーストラリア・パース

24(金) 第1回地区社会奉仕委員会 15:00～ガバナー事務所

30(木) 安城七親会打ち合わせ 18:30～川本

31(金) 第1回国際奉仕委員長会議 15:30～名鉄グランドホテル 11F

■ 2014～2015年度皆出席者発表

深津 正則君

2014～2015年度

安城ロータリークラブ皆出席者名簿(敬称略)

- 45年 原田慶三郎
- 35年 加賀昭成
- 31年 加藤 弘
- 30年 横田秋三郎
- 24年 細井英治・竹内通裕
- 21年 清水正幸
- 20年 沓名俊裕
- 17年 大嶽岩雄・永谷文人・勝見乙平
- 15年 石川 博
- 14年 大見 宏
- 13年 横山真喜男・杉本汎平
- 11年 石川義典
- 10年 都築雅人・神谷 研・戸谷 央
- 8年 藤井英樹・深津正則・奥田法行
- 6年 富岡里美・山口 研・内藤教恵
- 5年 杉山淳一
- 4年 成田孝則・恒川憲一・青山竜也
- 3年 寺田孝司・亀島深里
- 2年 外山勝美・奥嶋正衛
- 1年 石川徳重・海野広明



【年数は皆出席の回数です】

◆ クラブフォーラム事業計画発表

職業分類・親睦活動・会員選考・プログラム・会員増強・クラブ会報・広報・ニコボックス

■ 職業分類委員会

委員長 石川 義典君

会員拡大や優秀な会員確保のために今の時代にあった職業分類の設定し、英訳を考えていきます。また未充填職業分類の会員確保のために会員増強委員会会員選考委員会と連携を計り充填に努めてまいります。会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

委員(副)神谷 研・横山真喜男



■ 親睦活動委員会

委員長 青山 竜也君

本年度は会長方針「原点に帰ろう」に沿って親睦活動を行っていく予定です。会長方針の“原点”とはまさに毎週行われる例会のことです。

具体的には、例えば毎月の第一例会での会員誕生日の時には「新たな年齢を迎えた感想」を会員の皆様に一言ずついただく予定にしております。

また恒例のクリスマス例会につきましても、こちらも会長方針の「原点に帰ろう」ということで、「布池教会(今池)」にて行う予定でございます。どうぞ会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

《主な活動予定》

- ・例会でビジター、ゲストを気持ちよく迎え入れる
- ・各記念日、お祝い、誕生日プレゼントの司会など

7月 七夕例会

9月 お月見例会

12月 クリスマス家族例会(布池教会)

6月 親睦夜間例会

委員(副)林 幸一・大嶽岩雄・清水正幸・平井弥生



■ 会員選考委員会

委員長 丸山 光夫君

会員候補者の選考にあたり考慮しなければならないことが、いくつかあります。人格、協調性はもとより例会出席、会費納入、職業奉仕、社会奉仕、等のロータリアンとしての適正を検討し選考します。

安城ロータリークラブが活発な活動を展開し、楽しいクラブとなるようにこの委員会活動をすすめていきます。会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

委員(副)福田雅美



■ プログラム委員会

委員長 深津 正則君

本年度の会長方針「原点に帰ろう」に基づき、クラブ奉仕の基礎的活動である例会をさらに有意義なものとするため、会員が自身の職業に誇りと自信を持ち、職業奉仕の原点に帰り、会員ご本人による例会での卓話を期待しています。そして会員相互の理解と懇親がより深まっていくと思います。

また年間の例会スケジュールが滞りなくスムーズに進行するように、会長、幹事、事務局と密接にコンタクトをとっていくように心がけていきます。

会員の皆様のご支援、御協力を心よりお願い申し上げます。

委員(副)加藤 弘



■ 会員増強委員会

委員長 奥田 法行君

神谷会長の「原点に帰ろう」の基本方針のもと、会員増強は不可欠だと思います。2760地区の会員数は、現在4833名(2015.3.31)です。今年度は加藤陽一ガバナーの目標として会員数5000名をあげています。当クラブは純増2名以上を目標に頑張ります。特に、今年は退会者を出さないように推薦者にはアフターフォローをお願いします。少しでも退会者を少なくすることが会員増強につながる大切なことです。会員の皆様からのより多くの情報をいただけますようお願いいたします。

委員(副)加藤正人



■ クラブ会報委員会

委員長 奥嶋 正衛君

現在、安城ロータリークラブ(当RC)の週報は、紙ベースではなくホームページ(HP)において掲載されています。この週報に工数をかけ作成していますが、会員以外の方に時々でも理解・興味を持って見ていただいているのかは不明です。また、当RC会員増強委員会の食事会に、入会を希望し出席された方が、HPを見て会員になりたいと共感されているのかも不明です。参考までに、他のRCのHPを調べてみました。名古屋RC、名古屋西RCにはHPはなく、岡崎RCにおいては、主な検索サイトGoogleやyahooなどからHPを開くことはできませんでした。(MSNからは開けます)

それから、週報は会員のみが閲覧・ダウンロードできるRCもありました。HPのメニューなどで使われているボタンについては、週報のボタンがなく、卓話などのボタンがあるRCもありました。また、東京RC、大阪RCにおいては、HP自体の作成がしっかりしているので、HP作成の専門業者に依頼していることが予想されます。こうして閲覧したところ、全体的に地方のRCほど週報の作成を熱心に取り組んでいる傾向がみられました。

以上を踏まえ、当委員会ではHP作りについて、次の点に心がけ活動していきたいと思えます。

- ①入会希望者が会員になりたいと思えるHPIにすること
 - ②安城市在住の方が活動に理解・興味を持って頂けるようなHPIにすること
 - ③伝統と歴史があり魅力あふれるRCであることが感じ取れるHPIにすること
- それらに加え、会長方針「原点に帰ろう」の中でも特にクラブ奉仕について、時々会員以外の方にも理解・興味を持って見ていただくことができるように、よりわかりやすいHPIに改善していくことを心がけていきたいと思えます。

委員(副)恒川憲一・小野田真代



■ 広報委員会

委員長 寺部 暁君

広報委員会の主な役割は、ロータリークラブ(特に安城ロータリークラブ)が、どのような団体で、どのような活動をしていて、如何に素晴らしいかということを地域及び社会に理解してもらえるようにPRすることです。また、この活動が会員の増加に繋がれば幸いです。そのために、神谷会長の下に、以下の活動方針に基づいて活動していく予定です。

1) ホームページを通して広報活動を行う。

安城ロータリークラブが地域社会で行っている奉仕活動を中心に掲載する。

2) マスコミ(中日新聞社・中部経済新聞社・安城ホームニュース・キャッチ等々)を通じて広報活動を行う。

①記者懇談会

②その他

3) 「ロータリーの友」を活用した広報活動を行う。

①「ロータリーの友」への投稿

②「ロータリーの友」の安城市図書館への寄贈

《無限の可能性に挑戦！ -3つの挑戦-》

委員(副)細井英治



■ ニコボックス委員会

委員長 山口 佳久君

ニコボックスは、会員の喜び事、祝い事あるいは、ちょっとしたアクシデントなど、身の回りの出来事や近況披露、お礼や感情表現など様々な理由で、会員が自発的にご寄付いただくもので、別に何の規定もあるわけではありません。要するに、ニコボックスの名が示す通り、ニコニコしながら拠出し、集まったお金は、クラブの奉仕活動などに使用します。金額については、善意のお金ですからいくらでも良いのですが、喜びの大きいときは相当多額のニコニコもあります。多くの会員からいろいろな理由で何回も拠金してもらおうのが、ニコボックスの本来の姿といえましょう。

神谷会長方針にあります「例会の内容をより充実したものにしよう」の原点となるようにニコボックス委員会は活動してまいります。会員諸兄のご協力をお願いします。

委員(副)杉山淳一・加賀昭成・沓名俊裕

